

平成 24 年度

施設評価調書

施設の名称……爪木崎自然公園

所管担当課……産業振興課

平成 24 年 7 月

平成 24 年度

施設名（愛称名）	下田市保健休養林爪木崎自然公園
----------	-----------------

番号	85
----	----

設置目的の達成度

1 計画(Plan)と実績(Do)

設置目的	すぐれた自然環境を保護し、かつ、市民の憩いの場として活用するため					
運営事業名	H22年値	H23年目標値	H23年実績値	対前年比	目標達成率	評価
有料供用期間 駐車場利用者	4,369台	5,000台	3,044台	69.7%	60.9%	B
自然公園利用者	19,107人	20,000人	15,228人	79.7%	76.1%	B
設置目的に対する総合評価						A
目的達成度の 評価基準	直近最大利用者数（過去3ヵ年）を目標値として設定。評価基準は目標達成率の80%以上がA評価・60%以上80%未満がB評価・40%以上60%未満がC評価・20%以上40%未満がD評価・20%未満がE評価					

2 現状分析(Check)

運営事業の 意義と現状	須崎半島における自然環境を保護し、多くの市民や観光客が訪れており、設置目的に沿った利用がされている。 総合評価から概ね目標値に沿った実績をあげている。
上記の原因	

3 次年度以降への改善点(Action)

具体的な 改善方策	既存施設の管理を有効に行い海水浴や水仙まつり等の観光イベント事業に訪れる市民及び来遊客の増加を図りたい。		
H24年度運営 事業と目標値	運営事業名	H24年度目標値	備考
	有料供用期間 駐車場利用者	4,500台	直近最大利用者数
	自然公園利用者	20,000人	〃

※参考 前年度までの運営事業の実績値と評価

運営事業名	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度
総合評価	—	—	A	A
有料供用期間駐車場利用者	4,468台	4,107台	4,369台	3,044台
	3,576,000円	4,086,300円	4,335,000円	3,041,000円
自然公園利用者	19,404人	18,321人	19,107人	15,228人
	—	—	—	—

平成 24 年度

施設名（愛称名）	下田市保健休養林爪木崎自然公園
----------	-----------------

番号	85
----	----

効 率 性

1 計画(Plan)と実績(Do)

効率性指標		H22 年度値	H23 年度 目標値	H23 年度 実績値	対前年比	目標達成率
①利用単位 当たり経費	A 施設総利用 者数等	19,107 人	—	15,228 人	79.7%	—
	B 年間経費 (除く収入)	12,256,361 円	—	13,011,116 円	106.2%	—
	B/A	641.46 円	646.40 円	854.42 円	133.2%	75.7%
効率性指標の考え方等		公園の直近最大利用者数（過去 3 ヶ年）を目標値として設定し年間経費で割る。				

2 現状分析(Check)

効 率 性 の 現 状	需用費、委託費を節約することで効率性を図る。
----------------	------------------------

3 次年度以降への改善点(Action)

具 体 的 な 改 善 方 策	老朽化し利用されない施設があれば廃止を検討する。		
H24 年度効率性 の 目 標 値	①利用単位当たり経費 B/A	641.46 円	

※参考 前年度までの効率性指標

効率性指標		H20 年度	H21 年度	H22 年度	H23 年度
①利用単位当たり 経費	目標値	—	—	694.96 円	646.40 円
	A実績値	19,404 人	18,321 人	19,107 人	15,228 人
	B実績値	10,286,235 円	13,600,054 円	12,256,361 円	13,011,116 円
	B/A	530.11 円	742.32 円	641.46 円	854.42 円
	対前年比	100.8%	140.0%	86.4%	133.2%
	目標達成率	—	—	108.3%	75.7%

平成 24 年度

施設名（愛称名）	下田市保健休養林爪木崎自然公園
----------	-----------------

番号	85
----	----

4 その他の指標

受益者負担 の適正性	区 分	説 明	単位	H21 年度	H22 年度	H23 年度
	① 有料部分の 年間経費	使用料等を徴収する部 分の年間経費	円	13,600,054	12,256,361	13,011,116
	② 受益者負担 額	施設の本来の目的によ る使用料等の年間総額	円	4,086,300	4,335,000	3,041,000
	③ 受益者負担 比率	②÷①	%	30.05	35.37	23.34
	④ 補正受益者 負担額	減免者より正規の料金を 徴収したと仮定した 場合の受益者負担額	円			
	⑤ 補正受益者 負担比率	④÷①	%			

運営に掛か る税負担 (市民負担)	年度		H21 年度	H22 年度	H23 年度	H24 年度(予算)
	人口（4月1日：人）		25,549	25,224	24,881	24,515
	人口 1 人あ たり(円/人)	運営経費（収入除く）	532	486	523	549
		年間総経費	372	314	401	390

平成 24 年度

施設名 (愛称名) 下田市保健休養林爪木崎自然公園

番号 85

利用者満足度調査

実施の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	調査の方法	アンケート		H 年度調査数	件
○貸館利用者向け						
1 調査結果						
設問	回答種類	H 年度回答数	H 年度回答数	H 年度回答数		
	1 2 3					
	1 2 3					
	1 2					
	1 2					
	1 2					
	1 2					
※今年度寄せられたクレーム等						
2 調査結果から読み取れること						
3 次年度以降への改善点						

施設修繕計画及び備品購入計画

破損年度	全ての破損した箇所・備品名	経費見積	修繕・買換等 予定年度	備考 (修繕済年度等)
22	芝生広場トイレ撤去	292,000	24	
23	花園温室ガラス修繕	147,000	24	
※今後想定される維持管理事項 トイレ、四阿、管理棟などの施設がある。老朽化し利用されない施設があれば廃止を検討し、管理棟については建設より 30 年余りが経過、利用方法の再検討をする必要がある。				

平成 24 年度

施設名（愛称名） 下田市保健休養林爪木崎自然公園

番号 85

管理運営上のその他評価項目

当該施設の必要性 廃止、休止等の可能性 施設の設置目的変更の可能性	須崎半島における自然環境を保護し、市民の健全な憩いの場として多くの市民、観光客が訪れている。貴重な植物の群生地であり自然探勝のほか水仙まつりや夏の海水浴場などにも利用されたり、観光資源としての期待も大きいことから本市にとって重要な施設である。
民間による管理運営の可能性 今後の管理運営主体の見込み 行政関与の妥当性	建設時の協定では須崎区への委譲について決められていたが、現在まで要望はない。今後須崎区からの要望があれば検討する必要がある。現状は下田市、須崎区と管理区分を設けそれぞれ適正に管理しているため継続して管理していく。
施設の管理運営と経費の妥当性	すぐれた自然環境を保護するために今以上の維持管理費が必要であるが、須崎区と連携を図り最小限の経費による運営努力をしている。
施設の性質や実費経費からみた受益者負担の妥当性	公園内には利用者用の駐車場が整備されており、施設管理運営費に補填する目的で夏期の駐車場利用料を徴収している。近隣の夏期海水浴場駐車場利用料と比較して安価であることから妥当と考える。
その他の管理運営上の課題	トイレ、四阿、管理棟などの施設がある。老朽化し利用されない施設があれば廃止を検討し、管理棟については建設より 30 年余りが経過、利用方法の再検討をする必要がある。
【参考】 市内や賀茂郡内の類似施設の管理運営状況等	寝姿山自然公園が類似施設であるが設置場所や設置目的が異なるため利用者等の競合はしない。

平成 24 年度 実施運営事業内容

運営事業名	事業内容	次年度に向けての改善事項
有料供用期間 駐車場利用者	夏期駐車場利用料	既存施設の管理を有効に行い海水浴や水仙まつり等の観光イベント事業に訪れる市民及び来遊客の増加を図りたい。
自然公園利用者	自然探勝等	

平成 24 年度

施設名（愛称名） 下田市保健休養林爪木崎自然公園

番号 85

施設の概要

1 施設名 (愛称名)	下田市保健休養林爪木崎自然公園		2 担当課 担当係	産業振興課 施設係	
3 所在地	下田市須崎池ノ段 1235 番地の 1 他 3 筆		4 設置年月	昭和 51 年 4 月 1 日	
5 総合計画の 位置付け	I 美しいまちづくり		2 身近な生活環境づくり		
	基本目標		市民が安心して楽しむことのできる憩いの場を創出します		
	基本目標を実現 するための施策		項目 自然公園の整備	内容 ・豊かな自然と人が気軽にふれあう場として、自然環境の保護、保全を前提とした整備を推進します。 ・市民や地域と協働して施設管理を行うとともに自然観察会などを開催し、施設の有効活用に努めます。	
6 設置目的	すぐれた自然環境を保護し、かつ、市民の健全な憩いの場として活用するため				
7 設置根拠	下田市保健休養林爪木崎自然公園設置管理条例				
8 施設の概要	施設の概要		敷地面積 350,000 m ² 土地所有者:須崎財産区(無償貸与) 下田市須崎字池ノ段 1235 番地 1・1236-1・1237-1・1237-3		
	実施事業の概要		平成 23 年度事業概要 園内草刈の実施(総務課施設係) 施設修繕(案内看板、東屋、トイレ浄化槽、温室電源修繕) 自然とふれあうみどりの日の集い「爪木崎自然観察会」(環境省・下田市主催)(雨天のため中止)		
	料金体系	料金区分	有料施設：駐車場		
		主な料金	駐車場 1日 二輪車100 円 普通車1,000 円 大型1,500 円 有料供用期間 7 月1 日から8 月31 日 (下田市保健休養林爪木崎自然公園管理運営協議会にて期間を決定) 有料供用時間 午前 8 時から午後 5 時		
		減免内容	(使用料の免除) 第10条 市長は、第7条の規定にかかわらず、次の各号のいずれかに該当するときは、使用料を免除することができる。 (1) 市が使用するとき。 (2) 前号に掲げるもののほか、市長が適当と認めるとき。		
		利用料金制度	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
	施設運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接運営			
<input type="checkbox"/> 指定管理者制度 →		指定管理者			
<input type="checkbox"/> 一部委託 →		委託内容			
直接従事職員	下田市職員数 臨時職員 (総務課庶務係業務担当) 4 人				

平成 24 年度

施設名（愛称名） 下田市保健休養林爪木崎自然公園

番号 85

9 市内の類似施設	下田市所有	都市公園 9 施設				
	民間所有	無し				
10 取得費等の情報 (単位：円)	取得費及び財源内訳		平成 23 年度末残高			(備考) 減価償却の方法 ・ 定額法 ・ 残存価 円 ・ 新設翌年度から償却 ・ 耐用年数 年
	土地取得費		土地残高			
	建物取得費		建物減価償却後残高			
	建物事業費	90,000,000				
	財源内訳					
	国・県支出金	30,000,000				
	市債		市債残高			
	一般財源	40,000,000				
	寄附金等	20,000,000				
物品(*万円以上)		物品減価償却後残高				
11 年間経費等推移 (単位：円)	区 分		H21 年度決算	H22 年度決算	H23 年度決算	H24 年度予算
	収入	駐車場使用料	4,086,300	4,335,000	3,041,000	3,910,000
	収入合計		4,086,300	4,335,000	3,041,000	3,910,000
	支出	1 節 報酬	24,000	24,000	24,000	48,000
		7 節 賃金	8,282,340	8,263,979	8,000,167	8,575,000
		11 節 需用費	2,877,847	2,130,152	2,826,054	2,608,000
		12 節 役務費	260,957	250,706	179,098	330,000
		13 節 委託費	1,403,025	1,493,751	1,292,046	1,378,000
		14 節 使用料及び賃借料	14,910	11,332	5,666	6,000
		15 節 工事請負費	0	0	499,800	450,000
		16 節 原材料費	26,775	79,553	49,056	66,000
		18 節 備品購入費	701,400	0	126,565	0
		22 節 補償補填及び賠償金	0	0		0
	27 節 公課費	8,800	2,888	8,664	3,000	
	支出合計		13,600,054	12,256,361	13,011,116	13,464,000
	(収入－支出)		△9,513,754	△7,921,361	△9,970,116	△9,554,000
	減価償却費		0	0	0	
	市債利子		0	0	0	
	職員人件費		0	0	0	
	下田市負担年間総経費		9,513,754	7,921,361	9,970,116	9,554,000
備考	○人件費は実額を算出記載（正職員・嘱託職員等の人件費総額） ○減価償却費は、初期投資のうち国庫・県費負担を控除した額を基礎としている。					
12 施設利用状況等の推移	利用者数	利用年度	H21 年度決算	H22 年度決算	H23 年度決算	H24 年度予算
		市内	人	人	人	人
		市外	人	人	人	人
	合計	18,321 人	19,107 人	15,228 人	20,000 人	
	参考：利用単位当たり市負担額	519.28 円/人	414.6 円/人	654.7 円/人	477.7 円/人	
	算出方法：11 欄の「下田市負担年間総経費」÷利用者数					
休館日	指定無し					
使用時間	指定無し					